

平成21年度 第4回富里市教育委員会定例会議会議録

富里市教育委員会

- 1 期 日 平成21年7月28日(火)
開会 午後2時00分
閉会 午後4時23分
- 2 場 所 富里市役所3階第3会議室
- 3 出席委員 委 員 長 荒木田 直 美
委員長職務代理者 高 橋 弘 和
委 員 河 田 厚 子
委 員 武 井 勝 彦
教 育 長 山 中 忠
- 4 出席職員 教 育 次 長 細 野 明
教育総務課長 南 條 正 和
学校教育課長 山 田 眞 澄
生涯学習課長 萩 原 三 夫
生涯学習課スポーツ振興室長
加 茂 博 美
学校給食センター所長
並 木 明
図 書 館 長 中 嶋 保 雄
- 5 事務局職員 教育総務課主幹 高 須 利 幸
教育総務課主査 岩 館 宗 栄

平成21年8月25日

1 委員長開会宣言

委員長 平成21年度第4回富里市教育委員会定例会議を開会する。

2 前回会議録の承認

平成21年度第3回定例会議会議録承認

3 教育長報告

- ・ 5月から行われた北総教育事務所による所長，次長の管理訪問が6月30日で終了した。
- ・ 7月1・2日に各校長から目標申告について聞き取りした。
- ・ 4日に印旛郡市民体育大会総合開会式が本埜村で開催され教育委員長と出席した。来年は富里市が主会場となる。
- ・ 5日近隣親善ソフトバレーボール大会に出席した。富里市は来年行われる国体のデモンストレーションとしての行事であるソフトバレーボール競技の会場になる。
- ・ 7日に教務主任研究会で講義した。
- ・ 10日に臨時議会が開催され，地上デジタルテレビ購入等の補正予算が可決された。
- ・ 19日に印旛郡市民体育大会の応援に教育委員長と行った。男女のバスケットボールが優勝しすばらしい成果を残した。
- ・ 23日にミニバス教室に参加した。

4 教育委員報告

委員 6月29日に北総教育事務所指導室による富里第一小学校への訪問があり，同席し授業を拝見した。先生はいろいろ工夫して授業をしていた。6年生の道徳の授業では，重油流出事故にボランティアとして参加した人の体験談を元に授業を進めていた。その後地域のボランティアの説明があり，北総教育事務所の先生から高い評価を得ていた。

そのほか編み物を教えてくれる人やスイカができるまでを教えてくれる人などの学校支援ボランティアの活用がうまくいっているようだ。

このような機会があったら今後も紹介してほしい。

委員長 教育長と印旛郡市民体育大会に参加した。来年は富里市が会場となる。職員が笑顔で業務したり，案内したりしている様子がすごく印象に残ったので，来年は気持ちよく皆さんを迎えられるようにしたい。

印旛採択地区協議会については，成田市の教育長が変わられたので，

会長は新たに成田市の教育長の　　さんとなった。

私と教育長と教育次長で浩養幼稚園の関係で市長と面談をした。

事前に課長達と教育委員長懇談として話し合い、浩養幼稚園の来年度の募集をどうするかについて話し合い、懇談の結果を基に市長と面談した。

来年度は募集しない方向で、新5歳児については、耐震診断結果が悪い園舎では心配なので、園舎を使わないで他の所で幼稚園教育をすべきとなった。

浩養小学校の特別支援学級が空いているので、そこで新5歳児を生活させる形でどうかと市長に申し上げたところ「いいでしょう」と言われたことから本日の協議事項となっている。

浩養幼稚園で4歳児を募集しないとし、富里幼稚園の4歳児については1クラス増やし3クラスの募集としたい。そうすることにより希望する園児の受入れも可能と思われる。

浩養幼稚園の耐震改修については、アンケート等も参考にし、早急に結論を出せないと思ったので、外部の人を入れた検討委員会を立ち上げ話し合いたいと併せて提案した。「ちょっと時間をとりましょう」とのことで市長と面談をした。

5 専決処分の報告

(1) 行事の後援について

教育長　資料に基づき説明

報告第1号は、印旛採択地区協議会において、平成22年度使用教科用図書について採択されたものである。

報告第2号は、9月21日に佐倉中央公民館において上映される「ゆずり葉」の地域上映会実行委員会から後援の申請があったため、ポスター・チラシ等への名義の使用について6月22日に承認したものである。
委員長　来年は、小学校の全教科が入ってくるので、委員としても考えていきたいので来年度は検討したい。

6 議案

委員長　議案第1号から議案第2号までを一括議題とする。提案者である教育長から提案理由の説明を求める。

教育長　議案第1号は、富里幼稚園の4、5歳児の定員について、実状と合わせるため富里市立幼稚園管理規則の一部を改正するものである。

議案第2号は、前回の定例会でご協議いただいた、図書館の夜間延長

の試行について、議決をいただこうとするものである。

よろしくご審議のうえ可決されるようお願いする。

委員長 議案は個別に審議する。

- (1) 議案第1号 富里市立幼稚園管理規則の一部を改正する規則の制定について(学校教育課)

学校教育課長 資料に基づき説明

本来であれば、本年の3月31日までに改正をしなければならなかったものだが今回、実状に合わせ改正するものである。

< 質疑・討論 >

委員 実状に合わせることについての異論はないが、今後は4月1日以前の段階で議決し改正するようにすること。

< 採決 >

議案第1号は賛成全員により原案のとおり可決。

- (2) 議案第2号 夜間延長の試行に伴う開館時間の変更について(図書館)

図書館長 資料に基づき説明

資料訂正をお願いする。アンケート問4の内「問7へ進んでください」を「問8へ進んでください」に訂正してください。

市民サービスの向上、利用者ニーズの把握のために開館時間の1時間延長を試行として行うものである。

< 質疑・討論 >

委員長 分かりやすく周知すること。

< 採決 >

議案第2号は賛成全員により原案のとおり可決。

7 協議事項

- (1) 教育委員会の点検及び評価について(教育総務課)

教育総務課長 資料に基づき説明

各課の取組状況がまとまったので協議願いたい。

「予定どおり順調に達成」は23項目で32.9パーセント、「概ね順調に達成したもの」は36項目で51.4パーセント、「達成したが課題があるもの」は10項目で1.4パーセント、「達成できなかったもの」は1項目で1.4パーセントであった。

今後は、文部科学省の 氏に知見をいただき、8月の定例会議に議案として上程したい。その後、9月議会に提出、ホームページに掲載する予定である。

委員長 南小学校の耐震工事後の視察等や浩養幼稚園視察にも行っているので加えてほしい。

教育総務課長 視察関係等追加する。

委員 達成度評価の「 」が気になる。「ゆめ・仕事ぴったり体験の実施」は、保護者から好評との意見を聞いている。「学校支援ボランティア」は3月の時点で達成されていないことは、目に見えて分かっているが、意図は、市PTA連合会の総会で委員長が発言したように、いろいろな場を設けてPRしたい。学校支援ボランティアがどのように学校の先生に伝わっているのか、感じているのかを知りたい。

「 」であり続けるといけないので盛り上げなければならないと思っている。先生の意見も聞けるように、声を受け入れられるような管理職も育ててほしいと思っている。忙しい先生に児童と向き合える時間を作ってあげたい。先生たちの声を吸い上げる手助けをする方法を模索するのが私達の仕事と思う。「 」が早く「 」になることを望む。

委員 学校支援ボランティアについて、夏季休業中の研修を利用して、先生からの直接の声を委員会として吸い上げることができれば、新しい面が見えてくるような気がするので検討願いたい。

多くの事業でこれだけの実績を上げることは素晴らしいが、それぞれ課題があると思われるので、それらを踏まえ平成21年度の事業をより良いものにしてほしい。

委員 学校支援ボランティアの募集について、学校側が働きかけるだけではなく、ボランティアの人が親しい人をボランティアに勧める方法もある。

特別支援教育の総合的な実践の推進について、市の教育は素晴らしいものであると思うが、児童が自立して社会に出て行けるように一層の努力をしてほしい。

7月7日から23日までの不二本先生の美術展の来場者は何名か。

生涯学習課長 1,482名の来場で、一日平均98.8名の来場であった。

委員 すばらしい作品であり、多くの来場者があった。これからも富里市在住の芸術家の作品を市民に紹介してほしい。

委員長 「ふるさと学習に関する研修の実施」について、いろいろ取り組んでいる。資料も各学校に配布し学習に活用しているのは大変よい。

地域巡検を計画しているようだが全職員に声を掛けたのか。参加者は何名か。

学校教育課長 各学校に出席してほしい旨の依頼をし、現在15名の希望者である。

委員長 少ないと感じるが、5年目以下職員の研修に入れてあるか。

学校教育課長 入れていない。

委員長 初めて富里市に勤務する先生や5年目未満の先生については、積極的に参加してもらうように呼びかけるべきである。教育プランにもふるさと学習の大切さが入っている。地域を知らないでふるさと学習はできないことから、地域学習がある3、4年生を受け持つ先生には是非参加してもらいたい。

来年度は、学習に役立つ内容を事前に示し、募集すべきであるので呼びかけてほしい。

「とみさとザ・ワールド・ギッズ」&「英会話の日」推進事業について、事前に開催期日と内容を説明してほしい。

図書館については、各学校図書室との連携はすばらしい。

(2)平成22年度富里市立幼稚園児募集要項について(学校教育課)

学校教育課長 資料に基づき説明

教育委員長から報告があったとおり、過日に教育委員長、教育長、教育次長で市長と面談を行った。その中で今後の方向付けがされたので、それに基づき協議事項の募集要項(案)としている。

浩養幼稚園については、平成22年度の募集については「募集なし」としている。ただし、公立幼稚園の定数については、昨年と同じ定数を確保するために、富里幼稚園の4歳児については3学級の105人の募集とした。

向台幼稚園については4歳児35人、5歳児については多少の余裕があることから10人程度の募集とした。

今後、幼稚園関係の職員、園児の保護者、浩養地区の方々には説明をしたい。

公立幼稚園の保護者全員にアンケートを行った。(アンケート内容の説明一部省略)問9の「もし浩養幼稚園が新しくなったら通わせますか」については、「通わせなかった」が167名であることから地域性が大きなウエイトを占めている。通わせなかったと回答した人に理由を聞くと「自宅から遠い」が多い。このことから浩養幼稚園の存続を考える場合、自宅から遠いとの理由で園児を集めることは、難しい状況であることが、アンケート結果から読み取れる。

委員 浩養幼稚園で園児の募集をしないで、富里幼稚園で募集を増員することを広報で周知する必要があると思う。3園の園長との話し合いも必要と思う。地区の方々や保護者との話し合いも必要と思う。

また、その前に十分に理解を得るための話し合いが必要なのに、あま

りにも期間が短いので、早急に処理をしていただきたい。

アンケートのフリーアンサーの部分は、皆さんの意見が出ている。回答では延長保育を希望する保護者が多い。アンケートについては、今後の浩養幼稚園を考える大きなポイントになると思って見た。

委員 浩養幼稚園の現4歳児の中に、特別な支援を要する園児が5名いる。新4歳児の募集がなくなると先生の数も減ると思うが、その場合、特別な支援を要する園児へのケアはどう考えるか。

学校教育課長 職員は減らさない形で考えたい。市とも話し合い、理解を得たい。

地元説明会、保護者説明会の前に議会に対しても説明をし、理解を得たい。

園児を募集しないということは、多くの意見が今後あると思う、それだけの覚悟を教育委員会として持って臨まなければ理解を得られないことである。

平成22年には、浩養幼稚園の今後の方向性を示すため検討協議会を設置し協議することとしているので、本年度は地元や保護者等に対し真心を持って誠心誠意対応することが大切である。

委員 アンケートを行ったことで、各園からの意見等はあるか。

学校教育課長 アンケートの設問内容について事前に確認した。また、集計結果については、各園に配布済みである。

委員 各園においては、アンケート結果を参考に、今後の公立幼稚園の運営方針について考えてもらいたい。

委員長 「募集なし」については、各種の説明を行っても意見はあるだろうし、富里幼稚園も3クラスで、園児数が多くなると新たな問題も発生するだろうがよろしく願いたい。

委員 幼稚園を選んだ理由として、「保育料が安い」、「給食がある」、「自宅から近い」などが多く、幼児教育の内容で選択しているのがあまりいない結果になって残念である。公立幼稚園としての今後のあり方を念頭に入れて考えるべきである。

今後のスケジュールがあれば願いたい。

学校教育課長 7月教育委員会定例会議で募集要項について協議し、8月の教育委員会定例会議で議題として上程し議決をお願いしたい。9月議会で議員に説明する。地元や保護者に説明する。10月1日に園児募集を広報紙に掲載する。大変難しい問題であり、教育委員会全体で取り組んでいく必要がある。

委員 来年度4歳児を募集しないとした時、現4歳児をそのまま5歳児と

して想定するのか。又は説明した時点で保護者から別の幼稚園に転園したいとの意思があればそれを優先するのか。

来春以降，5歳児のみとなった場合，非常に人数が少ないし，特別な支援を要する園児も多いことで園の行事等も非常にやりづらくなることが想定されるが，すでに考えている対応等があるか。

学校教育課長 保護者に説明する時には，きちり丁寧に説明する必要がある。一律12名が浩養小学校の教室を借りて園児として残るかという部分もあるが，選択肢も考えなくてはならないので，最終的には保護者が選択できるようにしなければならないと考える。

行事関係は新5歳児が最大で12名であることから，幼稚園が努力すること，教育委員会が支援すること等あると思うが，今後調整したい。
委員 委員長から浩養幼稚園にかかわる検討協議会の発言があったが，具体的にはどこまで決まっているのか。

学校教育課長 7月24日に教育長，教育次長を含めて話し合いをした。学校教育課として基本方針，日程等について素案を作成し，教育委員会として方向を示すことが今後の見通しである。9月議会までには骨格を決める必要があることから素案作りにあたっている。

午後3時20分 休憩

午後3時30分 開議

8 報告事項

(1) 第26回富里スイカロードレース大会の結果について(生涯学習課)

生涯学習課スポーツ振興室長 平成21年6月28日に開催，申込人数は13,014名，受付人数は11,973名，完走者数は11,450名であった。

救急病院搬送者数は4名で1名が当日退院，6月30日に2名，7月2日に1名が退院した。

来場状況は成田駅臨時バスが4,700名，ツアーバスが922名，自家用車が3,156台であった。

スイカ使用個数は3,104個であった。

ホームページへのアクセス件数は前日が128,882件，当日が159,015件，翌日が174,727件であった。

委員 給スイカ所でスイカを食べている選手と，後で出発した選手が混ざり危険であると先導車がアナウンスしていたが，次年度は検討すべき。

委員 小学生の部の給スイカ所では立ち止まって食べている子がいない。

手に持って走っていってしまうので，ゴールしてから子どもたちがスイカを食べるコーナーがあればよい。

委員長 申込みについては，先着順か抽選か
生涯学習課スポーツ振興室長 全て先着順である。

(2) 2 0 0 9 とみさとスポーツ健康フェスタ(9 月 6 日開催分) について(生涯学習課)

生涯学習課スポーツ振興室長 平成 2 1 年 9 月 6 日に実施予定。種目はソフトバレーボール，グランドゴルフ，体験教室，ストレッチウォーキング教室，トレーニングルームの無料開放である。

委員長 市民周知について考えはあるか。

生涯学習課スポーツ振興室長 8 月 1 5 日発行の公報紙のほか，各種団体には事前に周知を図る。

(1) 月例報告(各課等)

教育総務課

- ・ 7 月 1 0 日に臨時議会があった。経済危機対策臨時交付金に関する補正予算が可決され，教育関係で約 1 億 5 千万円の予算となる。当課では，日吉台小学校と富里第一小学校の屋根の塗り替え。日吉台小学校の土留め工事。各学校の遊具の交換。給食リフト，救助袋の交換。8 人乗り庁車の買い替えなどである。
- ・ 2 9 日に教職員組合からの要望書の提出がある。
- ・ 8 月 5 日に 2 0 年度の決算審査を受ける。
- ・ 2 1 日に平成 2 1 年度富里中学校工事監査を受ける。
- ・ 2 5 日に教育委員会定例会議を開催する。
- ・ 2 8 日から 9 月議会が開会される。

学校教育課

- ・ 7 月 3 0 日に富里市教職員夏季研修会教育講演会を開催する。
- ・ 8 月 1 7 日に富里ふるさと巡検を開催する。
- ・ 給食費徴収状況は資料のとおりである。
- ・ 臨時交付金に関する補正予算は，学校 I C T 整備事業として教職員全員分のパソコン設置，電子黒板を各学校 1 台，5 0 インチテレビを学校規模に応じて設置する。小中学校の理科備品を整備する。

委員 教育講演会の中のディベートは誰が行うのか。携帯電話は中学生以下は持ってはいけないと考える。

学校教育課長 5年目以下の若手職員6名によるディベートである。教育長の提案による初めての試みである。

学校給食センター

- ・7月3日と13日に給食センター統合整備事業の打合せを行った。
- ・17日で一学期の学校給食が終了した。
- ・24日以降は各種研修に参加する。

生涯学習課

- ・7月5日に「英会話の日」Let's Enjoy English Activities! を開催した。次回は9月26日を予定している。
- ・7日～23日に不二本蒼生氏による楽喜美術展が開催され1,482名が来場した。
- ・25日・26日に縄文チャレンジキャンプを開催した。次回は8月29日・30日に予定している。
- ・27日に文化財審議会を開催し、継続審議となっていた大和地区の古文書の内、土地に関するものを指定すべきであるとの答申があった。
- ・8月8日に印旛都市生涯学習振興大会があり、富里市から縄文チャレンジキャンプに関する事例発表がある。
- ・9日に富里の民話等のふるさと学習を行う。
- ・臨時交付金に関する補正予算は、社会体育館のバスケットゴール更新、トレーニングルームの空調設置、市営テニスコートの亀裂補修、野球場の防球ネットの設置、公民館の地デジ対応工事である。

生涯学習課スポーツ振興室

- ・7月4日郡市民体育大会の総合開会式が本埜村であった。
- ・5日に近隣親善ソフトバレーボール大会が開催された。
- ・15日から郡市民体育大会が開催され総合5位で、バスケットボールの男女が優勝した。
- ・21日～24日、27日に七栄小学校で、水泳教室を開催した。
- ・23日にスイカロードレース大会のプロジェクトチーム会議を実施した。
- ・25日に七栄小学校で、水泳大会を開催した。
- ・8月22日郡市民体育大会の総合閉会式に出席する。
- ・29日に総合型地域スポーツクラブ設立支援に係る意見交換会が開催される。

図書館

- ・ 7月9日に図書館協議会を開催し，委員の委嘱をした。
- ・ 11日に「なつのおはなし会」を開催し，48名が参加した。
- ・ 臨時交付金に関する補正予算は，地デジ対応テレビ2台の買い替えとビデオ1台の購入である。
- ・ 宿題チャレンジルームとして研修会議室を夏休み期間中にグループ開放している。
- ・ 8月1日～20日まで原爆写真展を開催する。
- ・ 23日に富里歴史講座を開催する。「円勝寺と聖徳太子像 ～太子二歳立像のなぞ～」

9 その他

特になし

10 委員長閉会宣言

委員長 以上で第4回定例会議を終了する。